



nova system

think, challenge, advance

2026年12月期

第1四半期決算説明資料

ノバシステム株式会社

証券コード 5257

2026年4月30日

INDEX

- 01 エグゼクティブサマリー
- 02 2026年12月期第1四半期 決算概要
- 03 AI成長戦略
- 04 2026年12月期 業績予想、配当予想
- 05 Appendix

エグゼクティブ サマリー

01

挑戦は未来を変える

行動指針



Work Smart

Learn Well

Play Hard



nova system

think,challenge,advance

主なターゲット

保険会社・金融機関
などエンタープライズ
企業がメイン

リソースの特徴

業界慣習を理解した
深い専門性

システム開発

不足する優秀な
DX人材を中心に増員し
システム開発を提供

収益性の回復 営業利益：前年同期比+26.6%

長期プロジェクト案件：想定原価内で進行中、販管費：計画内で推移

前年同期比で増収増益

売上高 **1,718** 百万円

前年同期比

+ 2.4 %



対上期計画進捗率

50.5 %



営業利益 **121** 百万円

前年同期比

+ 26.6 %



対上期計画進捗率

73.9 %



採用状況

新卒 **26** 名入社 (4/1)

キャリア **15** 名入社 (1月~4月)

人的資本投資

淀屋橋オフィスの開設



2026年12月期 第1四半期 決算概要

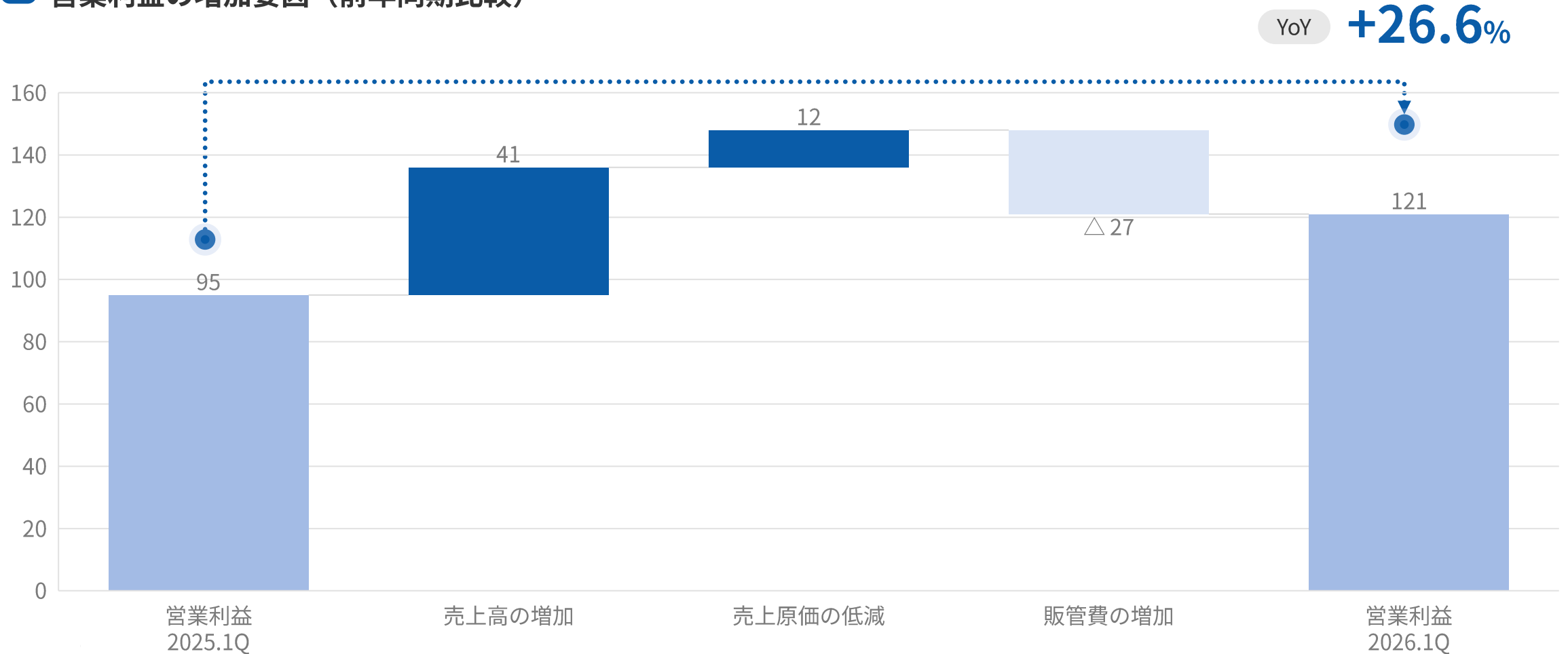
02

システムインテグレーション事業を中心に、売上高、利益共に計画を上回り順調に推移
 特別損失：役員退職慰労金22.5百万円は、営業利益及び経常利益の増加により吸収

(百万円)	2025年12月期 1Q実績	2026年12月期			
		1Q実績	YoY	上期計画	対上期計画進捗率
売上高	1,676	1,718	2.4%	3,403	50.5%
↳システムインテグレーション	1,644	1,686	2.5%	-	-
↳クラウドサービス	32	31	△1.9%	-	-
売上総利益	321	375	16.5%	-	-
販売費及び一般管理費	226	253	12.2%	-	-
営業利益	95	121	26.6%	163	73.9%
営業利益率	5.7%	7.0%	1.3pt	4.5%	-
経常利益	107	122	14.5%	173	70.6%
特別損失	-	22	-	-	-
当期純利益	72	69	△4.2%	116	59.9%

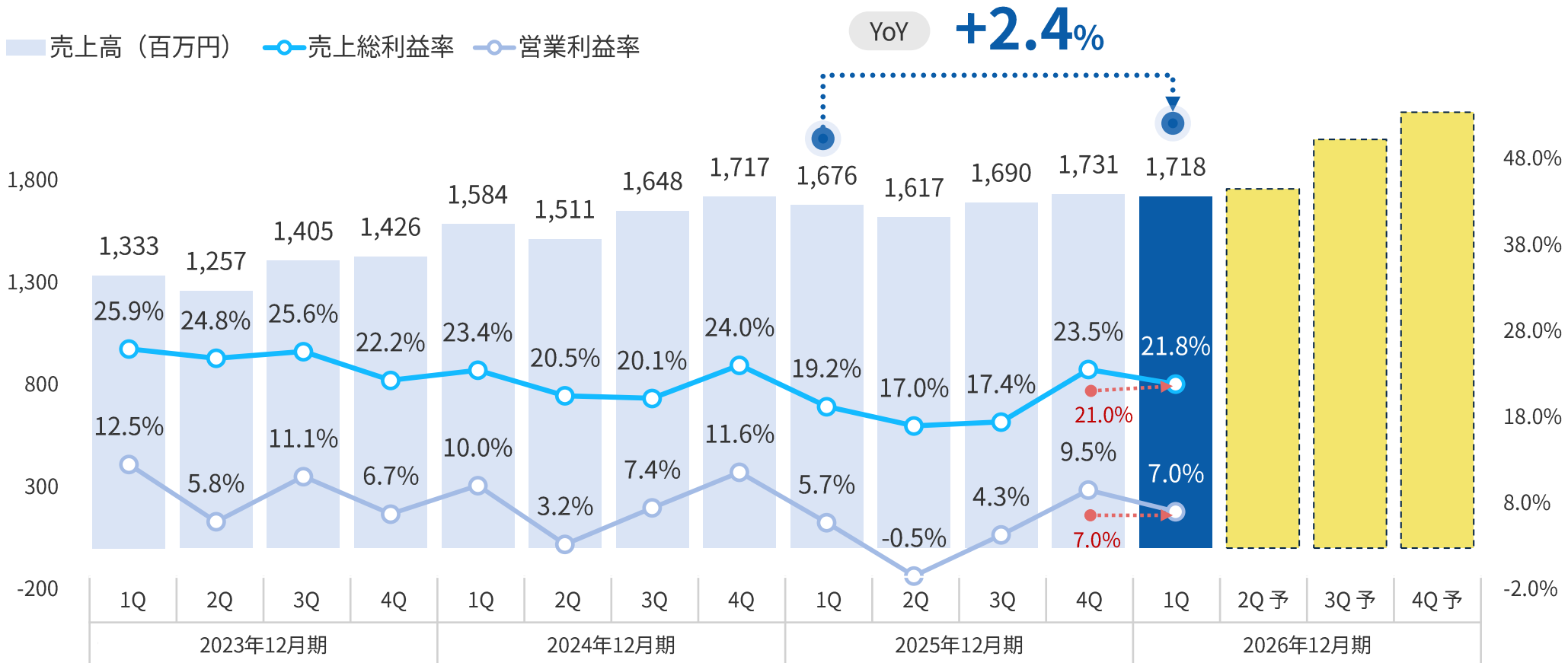
収益性の回復：売上高の増加に加え売上原価の低減も寄与し、売上総利益が増加
販管費の増加分（オフィス開設費、賃借料等）を売上総利益の増加分で吸収

● 営業利益の増加要因（前年同期比較）



収益性の回復：売上総利益率、営業利益率共に回復軌道へ

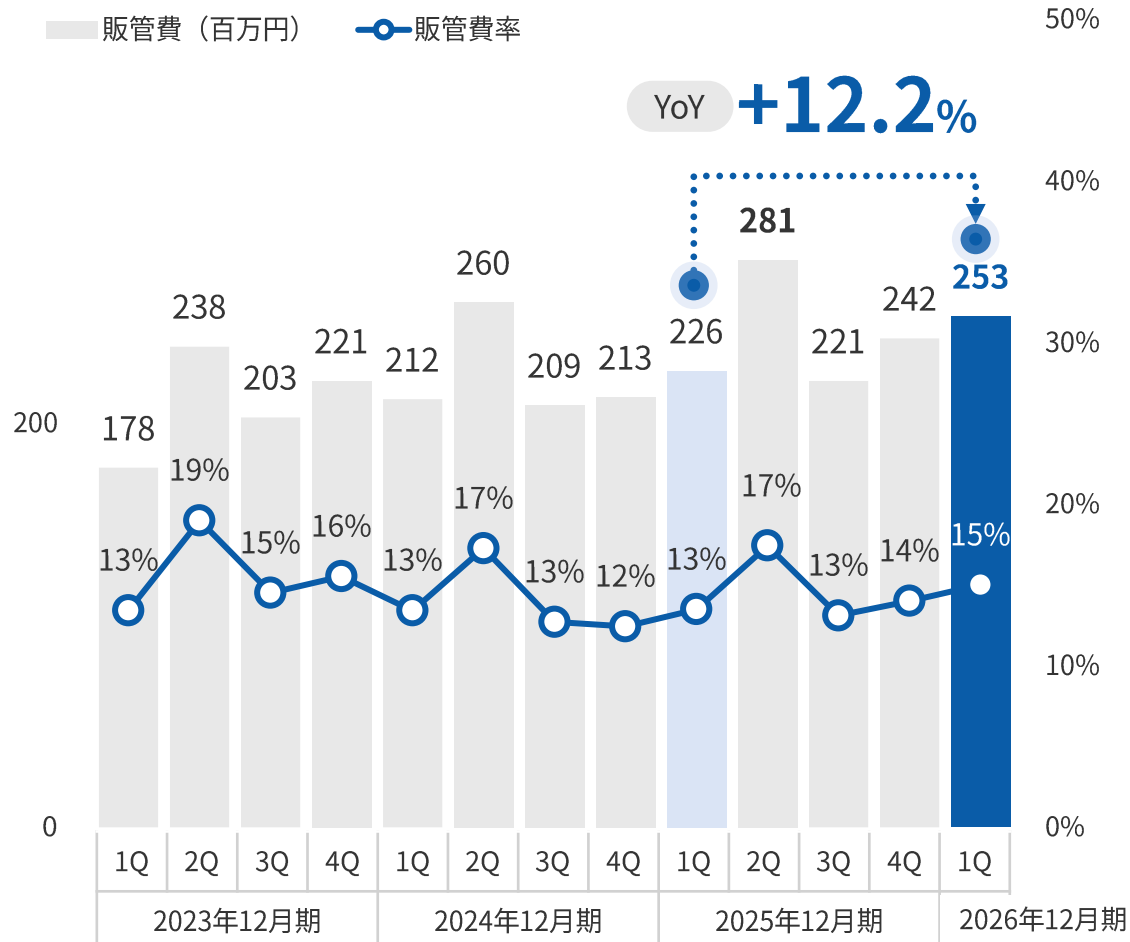
● 売上高と売上総利益率・営業利益率の推移



ご参考 (2025.4Q)
 引当金戻入額調整後
 売上総利益率 21.0%
 営業利益率 7.0%

当第1四半期特有の費用：淀屋橋オフィス開設に伴う初期費用

毎第2四半期の特徴：4月の新卒社員入社に伴い教育研修費用が増加（主に人件費）



① 淀屋橋オフィス開設

採用増加、組織強化のため淀屋橋オフィスを開設

当第1四半期特有の費用として、開設に伴う初期費用が発生（什器備品の購入費用等）

② 新卒社員の採用・教育

毎第2四半期に新卒社員の入社に伴う教育研修費用(主に人件費)が発生、第3四半期以降は売上原価に計上

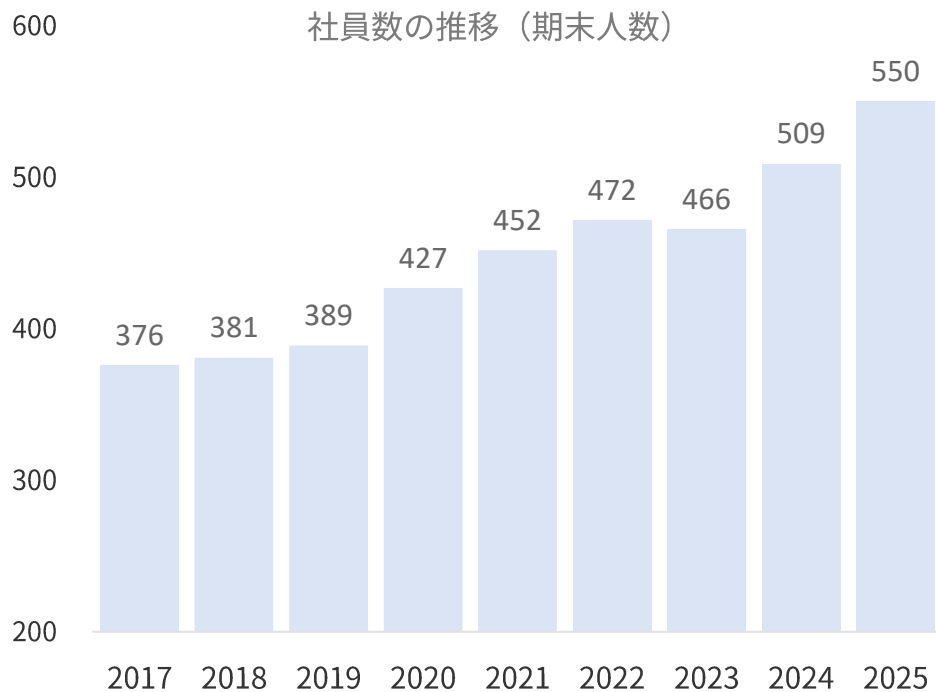
第3四半期以降は販管費全体として安定傾向、全社的な教育費やキャリア採用費により漸増

採用活動は概ね順調に進捗

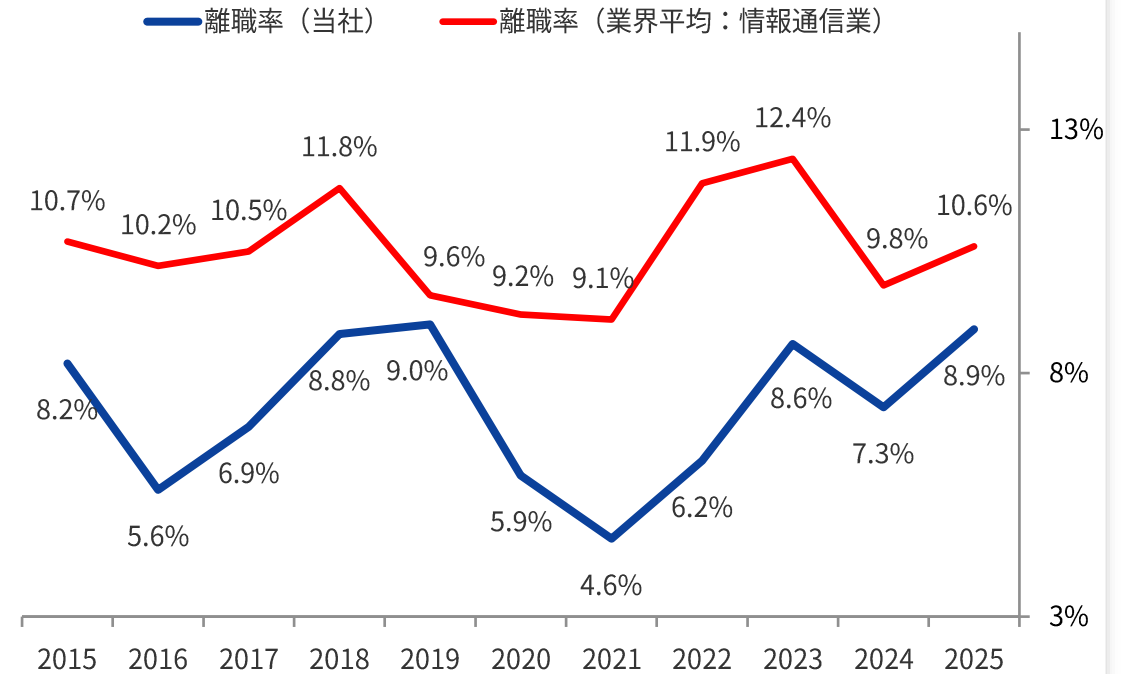
淀屋橋オフィス開設による就業環境の充実化、採用競争力の向上、人材定着への寄与を見込む

新卒採用・キャリア採用

- 新卒採用 26名入社 (4/1)
- キャリア採用 15名入社 (1月~4月)



離職率の推移



出典：厚生労働省「雇用動向調査」 (2025年度：上期の公表値を基とした当社推計値)

AI 成長戦略

03

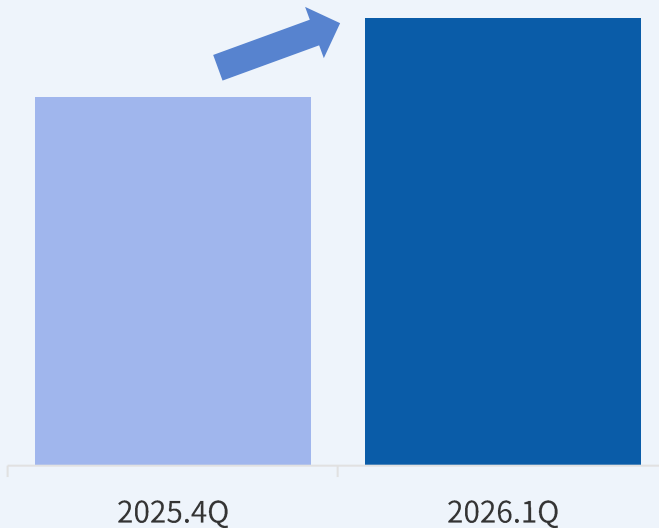
AI成長戦略の基本軸： ① AIテーマ案件の受注拡大 × ② AI活用による開発生産性向上

① AIテーマ案件の受注拡大

対前四半期

+ 21.3%

銀行向けAIテーマ案件 売上高推移



② AI活用による開発生産性向上

Phase 1 基盤整備

社内標準AIの選定

業務に最適なLLM・AIツールを評価・選定し全社展開

Phase 2 ルール策定

ガイドライン整備

安全かつ適正なAI利用を担保する社内規程を整備

Phase 3 人材育成

トレーニング提供

実務演習型の研修で社員のAIリテラシーを底上げ

Phase 4 運用開始

AIリスクも踏まえた開発現場での運用を開始

生産性向上、品質向上に寄与 / AI駆動型開発に着手

各活動の詳細は次ページ

経営戦略部を新設 — 全社AI活用を推進し、開発生産性・競争力を強化

Phase 1 基盤整備

社内標準AIの選定



全社で活用する標準AIツール・LLMを選定・導入。統一されたAI利活用基盤を整備し、開発効率の底上げを実現。

■ 推進ポイント

- 当社独自の評価基準で複数LLMを比較選定
- 全社向け標準ツールセットとして展開済み

Phase 2 ルール策定

ガイドライン整備



AI利用に関する社内指針・ルールを策定・展開。安全かつ効果的な活用を推進し組織横断でのガバナンスを確立。

■ 推進ポイント

- AI利用規程・禁止事項・承認フローを整備
- 情報セキュリティとの連携でリスクを管理

Phase 3 人材育成

トレーニング提供



社員向けAI活用研修・ハンズオンを実施。実務直結の演習により、組織全体のAIリテラシーと生産性を強化。

■ 推進ポイント

- 職種別ハンズオン研修を複数回実施
- プロンプト設計・コーディング支援等を習得

Phase 4 運用開始

AIリスクも踏まえた開発現場での運用を開始



直面するAI導入・運用リスクへの情報提供・支援資料を作成、顧客と共有。AI活用推進をサポート。

■ 推進ポイント

- AIセキュリティ・コンプライアンスリスクを整理
- 顧客への説明資料・ガイドを提供
- 生産性向上、品質向上に寄与
- 知見を蓄積、社内展開へ
- AI駆動型開発に着手

全社のAI活用基盤を体系的に整備

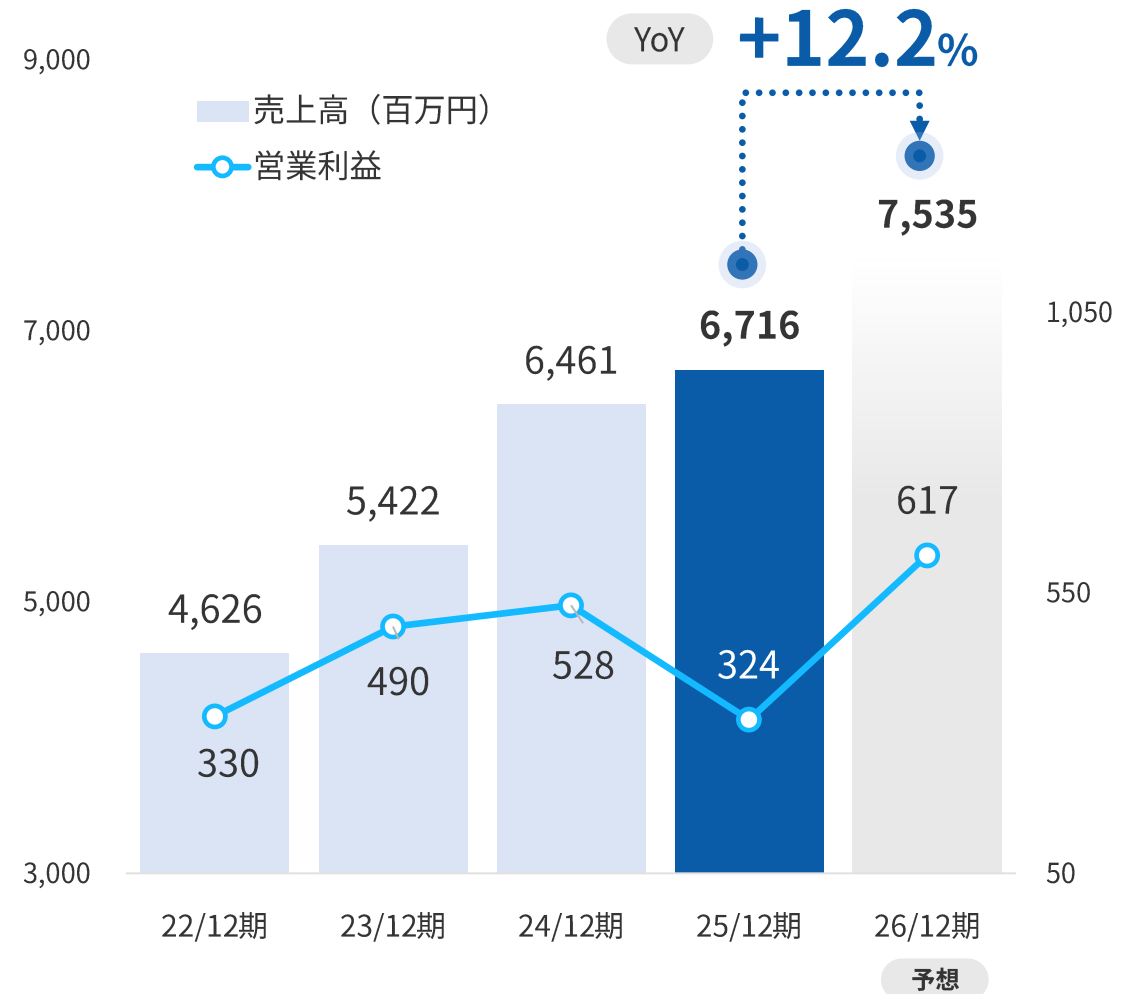


2026年12月期 業績予想、配当予想

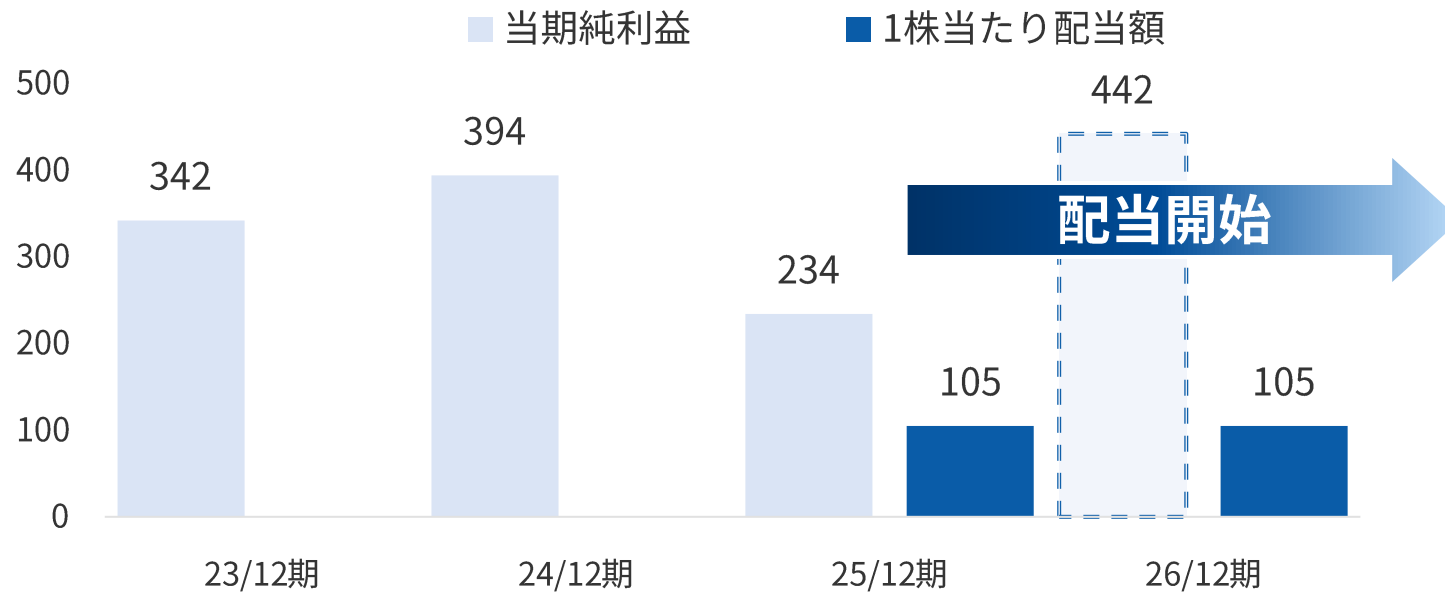
04

2026年2月13日公表の業績予想からの変更はございません

(百万円)	2025年12月期 通期実績	2026年12月期	
		通期計画	YoY
売上高	6,716	7,535	12.2%
↳請負案件	3,327	3,851	15.7%
↳準委任案件	3,280	3,554	8.4%
↳クラウドサービス	108	130	20.0%
売上総利益	1,296	1,715	32.3%
営業利益	324	617	90.3%
営業利益率	4.8%	8.2%	3.4pt
経常利益	363	660	81.6%
当期純利益	234	442	89.0%



2026年2月13日公表の配当予想からの変更はございません



(百万円)	2023年12月期	2024年12月期	2025年12月期	2026年12月期
当期純利益	342	394	234	442
配当性向	-	-	62.6%	33.3%
配当額	0	0	105円	105円

株主還元方針

105円

2026年2月18日開催 決算説明会より

営業利益が今期業績予想を上回った場合は、配当性向を35パーセントに引き上げて増配する予定です。

Appendix

05

(百万円)	2025年12月期末	2026年12月期 1Q末	
		実績	増減
流動資産	1,994	2,229	234
現金及び預金	732	1,110	377
売掛金及び契約資産	1,198	1,052	△146
その他	63	43	
貸倒引当金	△0	△2	△2
固定資産	2,093	2,005	△87
有形固定資産	1,353	1,459	105
建物、構築物	899	986	86
工具、器具及び備品	30	50	19
土地	411	411	-
その他	12	11	△1
無形固定資産	6	5	△0
投資その他の資産	732	539	△192
投資有価証券	508	332	△175
その他	223	206	△16
資産合計	4,087	4,234	146

(百万円)	2025年12月期末	2026年12月期 1Q末	
		実績	増減
流動負債	1,042	1,233	189
買掛金	193	182	△10
1年内返済予定の長期借入金	376	521	144
その他	473	529	55
固定負債	492	653	161
長期借入金	307	539	232
資産除去債務	48	70	21
その他	136	43	△92
負債合計	1,535	1,887	351
株主資本	298	298	-
資本準備金	286	286	-
利益剰余金	1,661	1,584	△77
自己株式	△6	△6	-
その他 有価証券評価差額金	312	184	△127
純資産合計	2,551	2,347	△204
負債・純資産合計	4,087	4,234	146

(百万円)	2026年12月期 1Q実績	YoY 前年同期比	過去実績	
		増減比	2025年12月期 1Q	2024年12月期 1Q
売上高	1,718	2.4%	1,676	1,584
システムインテグレーション	1,686	2.5%	1,644	1,562
クラウドサービス	31	△1.9%	32	21
売上原価	1,342	△0.9%	1,355	1,213
売上総利益	375	16.5%	321	371
販管費	253	12.2%	226	212
営業利益	121	26.6%	95	158
営業利益率	7.0%	1.3pt	5.7%	10.0%
営業外収益	5	△61.3%	12	2
営業外費用	3	123.9%	1	1
経常利益	122	14.5%	107	160
当期純利益	69	△4.2%	72	109



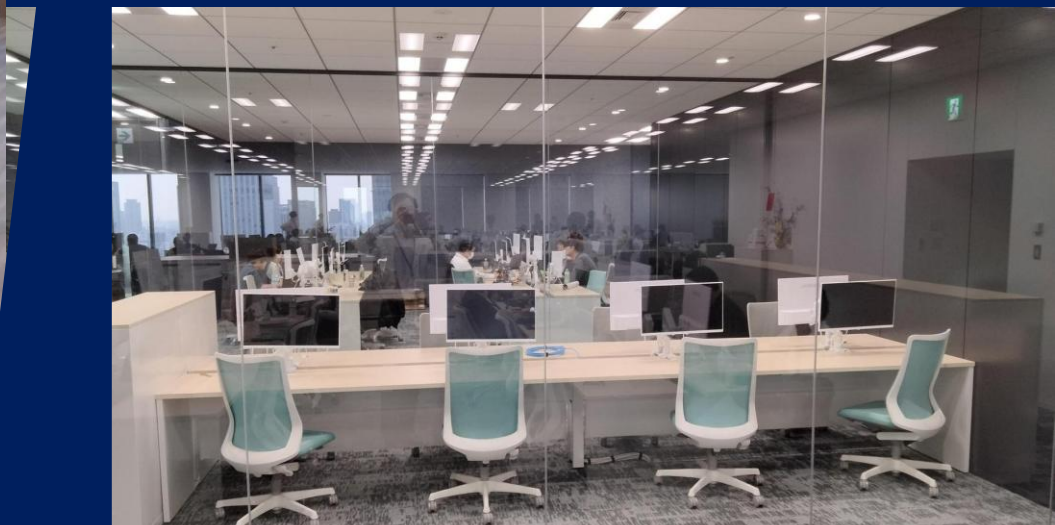
開発エリア (フリーアドレス)



カフェテリア



エントランス



開発ルーム (セキュア対応)

本資料の作成に当たり、当社は当社が入手可能な統計等第三者情報についての正確性や完全性に依拠し、前提としていますが、その正確性あるいは完全性について、当社は何ら表明及び保証するものではありません。

発表日現在の将来に関する前提や見通し、計画に基づく予想が含まれている場合がありますが、これらの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその達成を約束するものではありません。

当該予想と実際の業績の間には、経済状況の変化やお客様のニーズ及び嗜好の変化、他社との競争、法規制の変更等、今後のさまざまな要因によって、大きく差異が発生する可能性があります。